

中国圏広域地方計画 計画原案 目次構成

～ 瀬戸内・日本海に臨む基幹産業と里山の資源で創る交流圏域～

はじめに 計画の意義、計画期間、計画対象区域

第1章 中国圏の現状と課題及びポテンシャル

第1節 中国圏の現状と課題

- | | |
|------------------------------|----------------------------|
| 1. 全国に先行する人口減少・高齢化の進展 | 7. 圏域内格差を抱える中国圏 |
| 2. 拡大する東アジアとの経済交流 | 8. 風水害や地震等に対する脆弱さを内包する国土 |
| 3. 圏域内での日帰り交流が困難な地域や情報格差の存在 | 9. 地球温暖化や地域の水域環境等への対応 |
| 4. 蓄積のあるものづくり産業と課題を抱えるサービス産業 | 10. 基礎自治体の再編と生活に必要なサービスの確保 |
| 5. 衰退し集落の消滅が危惧される中山間地域等 | 11. 「新たな公」を担う住民等の活動の活発化 |
| 6. 中心市街地の空洞化等が懸念される都市地域 | |

第2節 中国圏のポテンシャル

1. 東アジアや西日本における交流の歴史と地理的優位性
2. 欧州の中規模国に匹敵する人口・経済力
3. ものづくり産業の強みによる自立的発展の可能性
4. 分散する様々な規模の都市と豊かな自然環境の共存の可能性

第2章 中国圏の将来像

第1節 地域の多様性を活かした交流・連携で、持続的に発展する中国圏

- | | | | |
|---------------------------|-----------------------------|------------------------|-----------------------------|
| 1. 多様な地域が連携した一体感のある中国圏の形成 | 2. 隣接圏域を含めた交流・連携による活力・魅力の向上 | 3. 東アジアを始め世界に開かれた交流・連携 | 4. 中国圏の持続的発展を支える多様な人材の育成・確保 |
| (1) 歴史・文化の継承、創造 | (1) 隣接圏域等との広域連携の推進 | (1) グローバルゲートウェイ機能の強化 | (1) 教育・学習システム改革の推進 |
| (2) 分散する都市を活かした中国圏の形成 | (2) 広域的な産業連携の推進 | (2) 国際経済交流の推進 | (2) 産業を支える人材の育成・確保 |
| (3) 都市と中山間地域等の多様な交流の拡大 | (3) 広域的な連携による観光振興の促進 | (3) 外国人観光旅客の来訪の促進 | (3) 地域を支える人材育成 |
| (4) 基幹的な交通機能の整備 | | (4) 国際文化交流の推進 | |
| (5) 情報通信ネットワークの強化 | | (5) 国際貢献の拡大 | |

第2節 産業集積や地域資源を活かした新たな挑戦で、持続的に成長する中国圏

1. 国際競争力のある産業の振興
 - (1) 基幹産業の国際競争力の強化
 - (2) 国際的な物流基盤の強化
 - (3) 産業集積の広域連携や知的資源を活かした新技術・新産業の創出
 - (4) 産業集積の機能を高める戦略的な企業誘致
2. 地域の活力につながる産業の振興
 - (1) サービス産業におけるイノベーションと生産性向上の促進
 - (2) 生活関連サービスの振興
 - (3) 中国圏の自立を支える都市圏におけるビジネス環境の整備
3. 地域資源を活かした地域経済の活性化
 - (1) 農林水産業の再生
 - (2) 地域資源を活かした新産業創出等
4. 地球温暖化・エネルギー問題への対応による産業の振興
 - (1) 基幹産業の省エネルギー化等による競争力の強化
 - (2) 地球温暖化対策に資する地域産業の振興

第3節 多彩な文化と自然を活かして、多様で豊かな生活を楽しめる中国圏

1. 中山間地域等と都市地域との交流・連携等による生活サービス機能の確保
 - (1) 中山間地域や島しょ部における一次生活拠点の確立と多様なサービス提供
 - (2) 中山間地域や島しょ部と生活中心都市の機能連携
 - (3) 地域を支える高次な生活支援機能の整備
 - (4) 都市地域の快適な生活環境の整備
2. 安全・安心な国土・地域づくりの推進
 - (1) 国土管理と既存社会資本基盤の戦略的な管理の推進
 - (2) 災害に備えたハードとソフトの整備
 - (3) 自然環境の保全
 - (4) 中山間地域等の多面的機能の維持
 - (5) 地球温暖化対策等環境に配慮した都市づくりの推進
3. 多様な主体が連携・協働した地域づくりの推進
 - (1) 自立した地域活動を推進する多様な主体が協働できる仕組みづくり

第4節 将来像において横断的に持つべき視点

- ・多様な人材の育成・確保
- ・低炭素・循環型地域づくりの推進
- ・災害に強い国土・地域づくりの推進
- ・基幹的交通・情報通信ネットワークの形成
- ・都市地域と中山間地域等を総合的に捉えた地域戦略の推進

第3章 将来像実現に向けたプロジェクト

- | | |
|--|-------------------------------|
| 1. ものづくり産業の再構築・高度化による競争力強化プロジェクト | 9. 瀬戸内海の保全・活用プロジェクト |
| 2. 臨海部産業支援のための国際物流機能強化プロジェクト | 10. 中国圏の歴史・文化発信とまると観光推進プロジェクト |
| 3. 日本海沿岸における北東アジアゲートウェイプロジェクト | 11. 東アジアから世界への交流推進プロジェクト |
| 4. 基幹的交通・情報通信ネットワーク整備プロジェクト | 12. 分散型地域構造の核となる都市整備プロジェクト |
| 5. 里地・里山・里海における農林水産業再生プロジェクト | 13. 中国圏のサービス産業育成プロジェクト |
| 6. 地場産業を創出する地域資源活用プロジェクト | 14. 美しく強靱な中国圏づくりプロジェクト |
| 7. 中山間地域・島しょ部における多面的機能の保全・活用と暮らし安心プロジェクト | 15. 中国圏の人づくりプロジェクト |
| 8. 中国圏の低利用資源を活用した低炭素・循環型地域づくりプロジェクト | |

第4章 他圏域と連携して取り組むべき施策

- 広域連携による観光振興・外国人観光旅客の来訪の促進
- 産業集積地間の連携による国際的な産業拠点形成
- 瀬戸内海の環境保全と修復
- 暮らしの安全・防災ネットワークの整備
- 広域交通ネットワークの連携促進

第5章 計画の効果的な推進

1. 多様な主体の連携による計画の推進
2. 計画のモニタリング等